令和6年1月31日

保護者 様(家庭数)

印西市立平賀小学校 校 長 松原 一弘

令和5年度 学校評価アンケート集計結果について

先日はご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

今回の学校評価アンケートでは、すべての項目において85%以上の高い評価をいただきました。特に高い評価をいただいた項目としては、No.5「お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。」・No.6「学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。」・No.8「学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていると思いますか。」が挙げられ、いずれも97.4%の高い評価をいただきました。安心して学び舎に通わせていただいていることに感謝申し上げます。また、No.12「学校の施設・設備は整っていると思いますか。」・No.13「学校は、市や地域の環境・設備・人材を教育活動に生かしていると思いますか。」については、昨年度の結果よりも約10%以上向上しました。学習環境の向上に注力しいくとともに、地域と連携し、学校をより良くしていくために努めてまいります。

一方、No.3「お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。」については、昨年度と比べ肯定的意見が5%低下しました。わからないと感じるお子様に対して、個別の指導を強化していくとともに、新たな教材やデジタルツールを活用し、授業をより対話を大切にして分かりやすく進行させるなど、また、視覚的な要素を取り入れ、理解しやすい環境を整えていくよう努めていきます。No.7「お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。」については、全体の中でも最もご家庭で不安を感じていることがうかがえる結果となっておりました。学校においても、学級活動等で指導を進めていきます。

本校では、平賀小の教育目標である「よく学び、心豊かで、たくましい子どもの育成」をもとに、やさしい子(思いやりがあり、正しい行動ができる子)、かしこい子(よく考え、表現し、自ら意欲的に学ぶ子)、たくましい子(健康で、ねばり強い子)をめざす児童像として教育活動に取り組んでおります。詳しくは平賀小ホームページにも出ておりますので、ぜひご覧ください。

次ページ以降に集計結果と主なご意見等につきましての学校としての対応を掲載 させていただきました。今後の学校運営に生かしたいと考えています。

保護者や地域の皆様に信頼され、すべての児童が学ぶ喜び、成長の喜びを体感し、「生きる力」をはぐくむための学校でありたいと考えています。全教職員が心を一つにして、なお一層子どもたちの健やかな成長のために努力していきます。

【集計結果】

No.	評 価 項 目 (児童数86 回答数79)				<u>ì</u>	単位(%)
		肯定的評価		否定的評価		わからない	
1	あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じ	90.	8	6.	6	2.	6
	ですか。	(91.	8)	(6.	8)	(1.	4)
2	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると	94.	7	3.	9	1.	3
	思いますか。	(89.	0)	(11.	0)	(0.	0)
3	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていま	88.	2	3.	9	7.	9
	すか。	(93.	2)	(4.	1)	(2.	7)
4	お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に	92.	1	6.	6	1.	3
	取り組んでいますか。	(87.	7)	(12.	3)	(0.	0)
5	お子さんは、友達を大切にしていると思います	97.	4	0.	0	2.	6
	か。	(98.	6)	(1.	4)	(0.	0)
6	学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に	97.	4	0.	0	2.	6
	努めていると思いますか。	(97.	3)	(1.	4)	(1.	4)
7	お子さんは、健康に気を付けて生活していると	88.	2	10.	5	1.	3
	思いますか。	(87.	7)	(12.	3)	(0.	0)
8	学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や	97.	4	0.	0	2.	6
	対応ができていると思いますか。	(91.	8)	(5.	5)	(2.	7)
9	学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞		5	0.	0	10.	
	いて対応してくれると思いますか。	(87.	7)	(4.	1)	(8.	2)
1 0	学習や生活で困ったことがあったとき、先生方は		8	1.	3	7.	9
	すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。		3)	(5.		·	
1 1	学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取		7	0.	0	5.	3
	り組んでいると思いますか。	(94.	•	(2.		(2.	7)
1 2	学校の施設・設備は整っていると思いますか。	88.	2	7.	9	3.	9
		(78.		(12.			6)
1 3	学校は、市や地域の環境・設備・人材を教育活			2.		1 1.	
	動に生かしていると思いますか。	(75.	3)	(12.	3)	$(1 \ 2.$	3)

- ※ 結果の数字の下段()内の数字は、昨年度の結果です。
- ※ 結果は小数第一位までを記載しています。四捨五入しているため、100%にならない場合があります。
- ※ 兄弟姉妹がいる場合には、一人ずつに対して回答をお願いしていました。

【自由記述欄】

- 6年生送る会の参観を復活してほしい。
- → コロナ禍以前の「6年生を送る会」では各学年・職員からの発表があり、また、日程 も一日がかりで変更するなど、大がかりな行事であったようです。そして、現在の「6 年生を送る会」はPTAの方に作成していただいたスライドショーを会の冒頭に上映し た後は、全校が縦割り遊びを行うという構成になっております。

本年度は児童の様子を考慮の上、一部ではありますが、卒業生保護者のみなさまに「6年生を送る会」の参観ができるようにと考えております。

なお、期日は3月1日(金)です。

- 働き方改革を理由に、楽しみにしていたイベントがなくなってしまうのがとても残 念に思っています。先生方の負担を減らす、残業を減らすのは最もですが、子どもた ちと向き合い、成長を感じる機会も必要に思います。授業参観の回数を減らして、コ ロナ前にあった学習発表会、または6年生を送る会を体育館で発表形式、保護者参観 にして、年に一度は子どもたちの歌や劇、素話など、子どもたちが成長した様子を拝 見できるとありがたいです。
- → 全国のどの地域で教育を受けても一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。学習指導要領は約10年ごとに改訂されており、その時代の教育課題に対応できるよう形を変えてきました。

近年は「プログラミング教育」・「外国語教育」などの教科内容の見直し・新設や、情報の活用・情報モラルなどの情報教育を充実、言語活動や道徳教育に関する教育の充実などが掲げられ、新たな学習内容が加わるとともに、教科の授業時数は、3~6年生で年間35時間増えています(週1時間に該当)。

学校を巡るこのような状況変化の中、学校教育が本来行うべき学習活動をより効果的 に行っていこうという取組が、学校における働き方改革の目的の一つとなっています。

様々な学校行事は、子どもたちの学校生活に潤いや、変化を与える大切なものです。 友達と協力し連帯感を深めたり、役割を担うことで集団への所属感や自己肯定感を高め たりすることができます。このような意義をしっかりと果たし、子どもたちが達成感を 感じられる学校行事を今後も行い、保護者の皆様にも参観していただけるよう取り組ん でまいります。

本来の子どもたちの学習機会を損なわず、今の時代のニーズに合った持続可能な学校教育にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

- 学校に通うことができ、先生方にいつも感謝しています。
- いつもありがとうございます。HPを拝見すると、子どもたちがイキイキと学校生活を送っている様子が伝わってきます。息子の話を聞いていても、毎日楽しそうです。先日の狂言・落語も面白かったと話してくれました。校外学習や修学旅行など、様々な学校行事を通して成長を感じた1年でした。様々な状況下で子どもたちのためにご尽力いただき、担任の先生をはじめ、平賀小の先生方に感謝申し上げます。
- 先生方のおかげで6年間楽しく学校に通うことができたと思います。残り少ない学校 生活ですがたくさん思い出を作ってほしいです。ありがとうございました。
- お世話になりありがとうございます。年々児童数が減ってきていますが、一人一人を 大事にし、自信や意欲が高まる教育活動をしてくださっていると思います。
- いつも子どもたちの為にありがとうございます。
- 運動に非常に力を入れていて素晴らしいと思っています。
- 子どもたちの安全の為、登下校時の見守りをしてくださりとても感謝しています。い つもありがとうございます。
- 学校の教科だけでなく、外部の指導者を呼んで、感性の幅を広げるのは良いと思います。
- → 心温まるメッセージ、誠にありがとうございます。保護者の皆様のご協力とお言葉に励まされ、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう心がけております。本年度は、順天堂大学から陸上部の学生を講師として招き、長距離練習に取り組む活動も再開しました。3学期にも、プロバスケットボール選手を招いたキャリア教育(先日実施)や戦争体験者による講話を予定しています(高学年)。今後も多様な学びの機会を提供し、子どもたちの可能性を最大限に引き出せるよう尽力してまいります。

保護者の皆様との連携を大切にし、更なる学校の発展に向けて共に歩んでいきます。 何かご質問やご意見がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。